

サプライチェーンセミナー 2025 秋

開催日 : 2025年11月18日(火)
一次申込締切 : 2025年9月18日(木)
最終申込締切 : プラチナプラン…2025年10月20日(月)
全リストプラン…2025年11月11日(火)

名称	サプライチェーンセミナー 2025 秋 ～強靱かつ持続可能なモノづくりへ～
開催日	2025年11月18日(火)
一次申込締切	2025年9月18日(木)
最終申込締切	プラチナプラン : 2025年10月20日(月) 全リストプラン : 2025年11月11日(火)
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
ご協賛プラン	プラチナプラン 180万円 全リストプラン 150万円
主催・企画 告知・集客	
運営	アイティメディア株式会社

申込者数
想定視聴者属性
企画のポイント

想定200名

※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます

製造業の調達・物流・SCM部門責任者・担当者、
生産管理・品質・IT・情報システム部門、
経営企画・DX推進部門など全体最適に関わる部署、
モノづくりに携わる製造業・部品メーカー・装置産業
をメイン想定

強靱かつ持続可能なモノづくりへ

デジタル技術の活用による調達改革、リスク管理、
グローバルSCM戦略などを中心に、サプライチェーン
全体の課題にどう向き合うか、実践事例を通して
紐解いていきます。

キーワード

- # サプライチェーンレジリエンス
- # サプライチェーンの見える化
- # リスクマネジメント（BCP・地政学・環境）
など

視聴者が抱える課題

- ・ 属人化により情報の共有や引継ぎが困難
- ・ 部門間連携・全体最適が図れていない
- ・ 調達や輸送の不安定化へのリスク対策が不十分
など

一次申込締切までに十分な協賛企業が集まらなかった場合、予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。



名称	サプライチェーンセミナー 2024 秋 ～デジタル化による革新と強靱化～
開催日時	2024年11月6日（水）～11月7日（木） ※11月14日（木）までアーカイブ配信
対象	製造業の調達や物流部門、サプライチェーン担当者、 その他モノづくり関連職
主催	MONOist
全申込者数	335名
視聴者数	230名
申込みページ	https://members12.live.itmedia.co.jp/library/NzY1MTk%253D?group=Supply2024A
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-11-25/2d1mbjq

基調講演

半導体材料のサプライチェーン強化の取り組み

株式会社レゾナック
エレクトロニクス事業本部 渉外部長 兼
SEMI SCM Industry Advisory Council委員
井深 栄治 氏

サプライチェーンの課題と進化への道筋

株式会社ローランド・ベルガー
パートナー
小野塚 征志 氏

協賛
(※50音順)

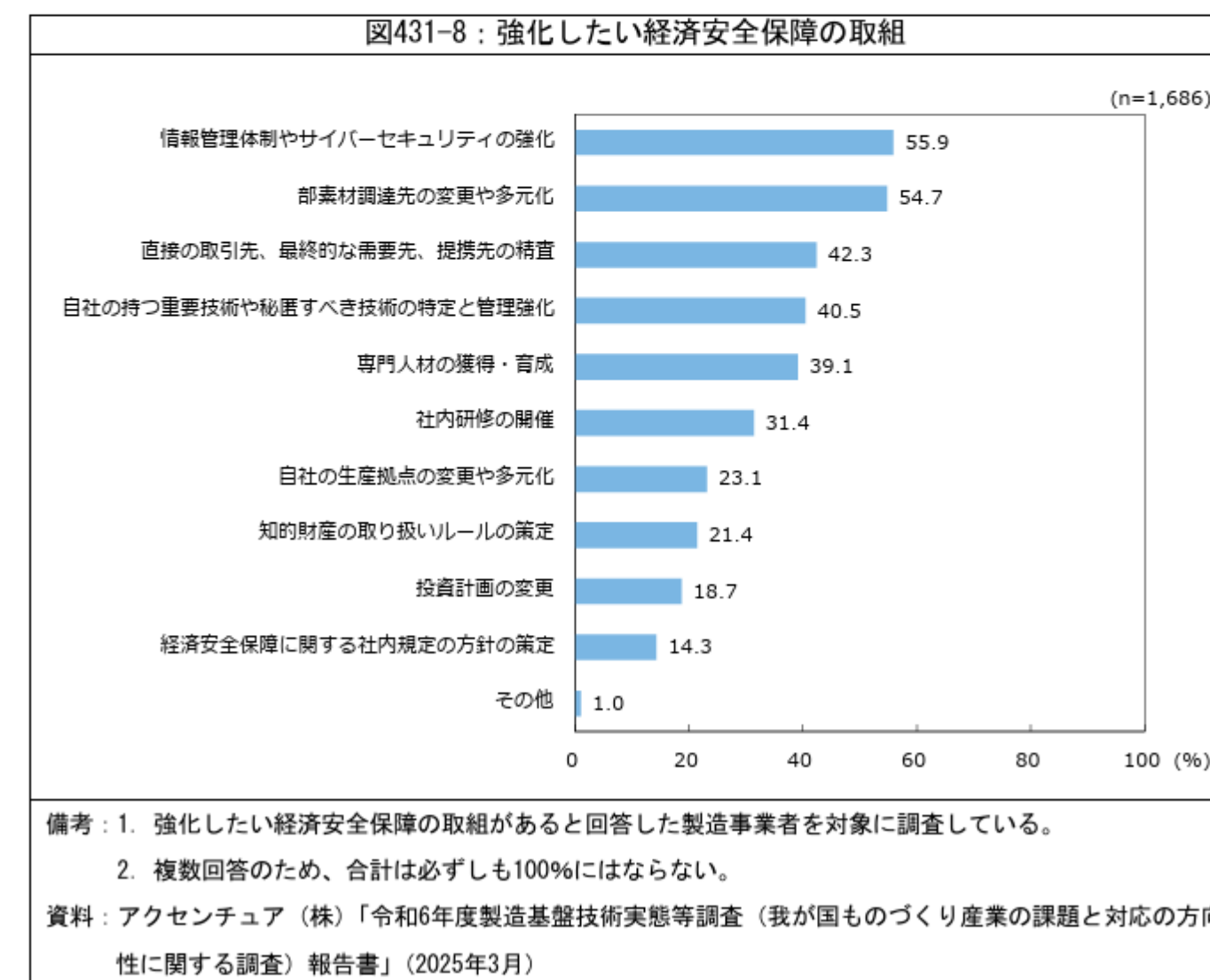
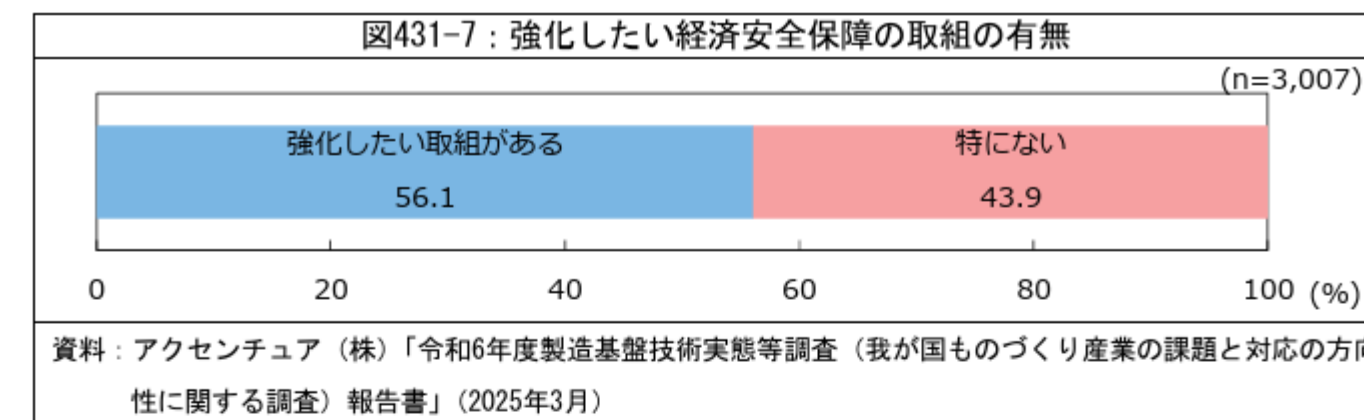
- ・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- ・オープンテキスト株式会社
- ・キャディ株式会社
- ・キヤノンITソリューションズ株式会社
- ・スキャンディット合同会社
- ・ダッソー・システムズ株式会社
- ・株式会社日立製作所
- ・Blue Yonderジャパン株式会社

パンデミックの教訓が残る中、世界的な供給網の再構築が進む一方、地政学リスクや重要資源の逼迫、環境・人権課題など、製造業を取り巻くサプライチェーンの脆弱性は依然として続いています。

2025年版「ものづくり白書」では、**データを軸とした産業横断のDX連携**によって、製造業が持続的な競争力と供給の安定性を両立することが求められており、**サプライチェーンの「全体最適」と「即応性」を両立する取り組みの加速**が提言されています。さらに、経済安全保障の観点からも、**AIによるリスク把握・可視化、制裁リスト対応など新たな調達管理の枠組み**が実務に入り始めており、調達や物流の役割はかつてない広がりや高度化を求められています。

本セミナーでは、属人化の解消、リスク管理、環境対応、そして技術革新を通じて、**より強靱で柔軟な供給網をいかに構築していくか**を、最新の知見やDX技術、ソリューションによる解決策で提示します。

	製造業の競争力強化に向けたDX	経済安全保障を踏まえた製造事業者の持続的成長
現状	- 個社単位のデジタル化・効率化は一定の成果あり。 - 製造事業者の稼ぐ力向上に資する製品、サービス、ビジネスモデルの変革等、高度かつ広範な領域においても、多くの企業が取組を開始している一方、その成果を上手く創出できていない。	約6割の製造事業者が経済安全保障の取組を実施しておらず、脱炭素といった環境適合やDXの取組と比較して浸透していない。 - 経済安全保障の取組を実施した効果として最も多く挙げられるのは、「事業の継続」。中長期的には、経済安全保障リスクに対応しないことによる減収が実施コストを上回ると判断する製造事業者が多い。
目指すべき姿・必要な取組	- 個社単位のデジタル化・効率化に加え、企業間連携で産業単位の事業効率を向上し、製品・サービスの付加価値を高める取組が求められる。また、労働力不足の中、生産性や産業競争力の向上に向け、ロボット・AIの開発・活用の推進も重要。 - GXの推進においても、事業者ごと及びサプライチェーン横断のデータ・デジタル技術活用が重要。また、企業間データ連携・利活用は、サプライチェーン強靱化等にも資する取組として注目。 - DXの効果を活かしつつ、想定外の不利益を回避できるよう、セキュリティ対策やデータ管理の手引を整備。	- 製造事業者の経済安全保障への対応は、安定的な調達・生産・供給等の実現により、様々な脅威やリスクを低減させることであり、中長期的な自社の収益の増加や損失の低減に有効であるとの見解。 - 今後、我が国製造事業者が持続的な成長を実現するために、まずは、自社にとっての経済安全保障への対応の必要性を真に理解することが必要。その上で、自社に適した社内体制や実施プロセスを確立させながら、中長期的な目線で主体的に取り組むことが求められる。 政府としても、取組の好事例の発信等を通じて、経済安全保障の推進を後押ししていく。



テーマ

強靱かつ持続可能なモノづくりへ

属人化・分断された情報・不安定な供給網——。
 混乱の時代を生き抜く製造業のために、いま企業が向き合うべきは、レジリエントなサプライチェーンの構築です。
 本セミナーでは、デジタル技術の活用による調達改革、リスク管理、グローバルSCM戦略などを中心に、
 サプライチェーン全体の課題にどう向き合うか、実践事例を通して紐解いていきます。

キーワード

サプライチェーンレジリエンス
 # サプライチェーンの見える化
 # リスクマネジメント（BCP・地政学・環境）

デジタルツイン／SCM×AI・IoT
 # 全体最適・調達DX・SCM再設計
 # 経済安全保障／SCOP3・GHG対応 など

視聴者の抱える課題

- ・ 属人化により情報の共有や引継ぎが困
- ・ 部門間連携・全体最適が図れていない
- ・ 調達や輸送の不安定化へのリスク対策が不十分
- ・ サプライチェーン全体の情報可視化ができていない
- ・ システムの老朽化と分断により非効率が多い
- ・ GHGやSCOP3対応などESG対応への不安
- ・ DX推進の人材やノウハウが不足している

登壇講師候補

調整中

※開催決定後 9月末までに決定予定

時間	枠時間	11月18日(火)
13:00～13:40	40分	基調講演
13:50～14:20	30分	スポンサーセッション 1-1 DAY1-1-S101
14:30～15:00	30分	スポンサーセッション 1-2 DAY1-1-S102
15:10～15:40	30分	スポンサーセッション 1-3 DAY1-1-S103
15:50～16:20	30分	スポンサーセッション 1-4 DAY1-1-S104

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

デジタルイベント協賛予約システム



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！
申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=67

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



① ご利用ガイド

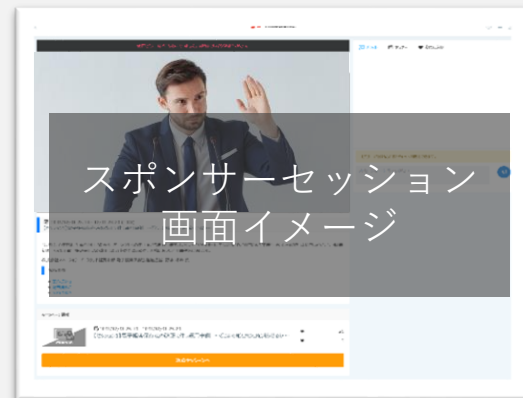
- ご協賛を決定いただいたお客様
 - ・ 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ・ ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ・ ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。
 - ・ 4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - ・ 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - ・ 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - ・ キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者がご対応いたします。
 - ・ イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - ・ 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

	プラチナプラン	全リストプラン
	セッションでサービスや商品のアピール可能 当社でも一番人気のプランです。	セッションの準備は難しいご協賛社様が、 手軽にリードを獲得できるプランです。
スポンサーセッション Live配信 + アーカイブ	●	-
セッションアンケート	●	-
資料配布	●	-
視聴者リード（全件納品） ※アーカイブ開始後2日目までの視聴者リードが納品対象となります。	●	-
全申込者リスト（全件納品）	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
事前アンケート結果	●	●
開催報告書	●	●
リスト件数 （すべてのリスト合計数）	200件想定	200件想定
備考	*リスト件数は想定数です *申込締切日までの協賛状況によって、プランは変更になる可能性があります	
料金 （すべて税別・グロス価格）	¥1,800,000-	¥1,500,000-

※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施を見合わせる場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。
※別途料金にてオプションもお申込みいただけます。

| スポンサーセッション

- Live配信＋アーカイブ
- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

※セッションアンケートの実施はLive配信時のみとなります

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料＋3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

※DL可能

※アーカイブ開始後2日目までの視聴者リードが納品対象となります。

| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
- 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

※イベントによって幕間スライドでのロゴ掲載を行わない場合がございます。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでのご提供。

※画像はイメージです。

貴社のスポンサーセッション動画は、TechLIVE by ITmediaにも掲載いたします

①デジタルイベント開催

スポンサーセッション動画



イベント終了後
TechLIVEへ転載

②TechLIVEへの掲載

TechLIVE by ITmedia



③ITmediaの各媒体
から誘導を実施



④視聴者リードの
ご提供も可能



TechLIVE
by ITmedia

2025年10月
オープン

「今を動かすテクノロジー」を 深掘りする動画プラットフォーム



専門編集者による番組コンテンツ企画



テクノロジーの現場を映像で分かりやすく深掘り



視聴者リードの獲得が可能

[詳細はこちら](#)

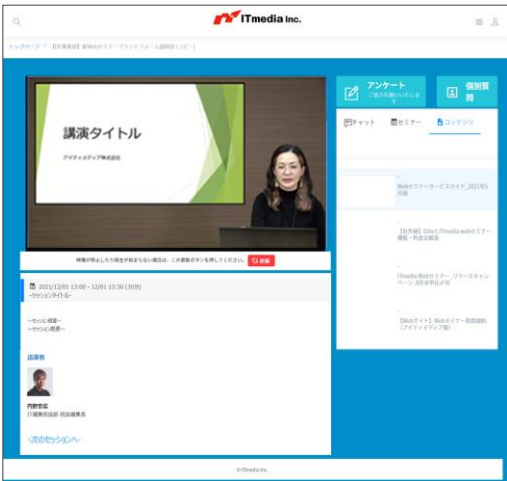
- TechLIVEへの講演動画掲載について
 - 掲載をご希望されない場合は、イベント協賛時に、事務局担当者までご連絡ください。
 - ご連絡がない場合は、下記の内容に従い掲載いたします
- 掲載対象動画
 - 2025年10月以降に当社主催デジタルイベントでご講演いただいたスポンサーセッション動画（産業DXパートナーシップ系は対象外になります）
- 掲載開始時期
 - 2025年10月以降にご協賛いただくイベントが終了し次第順次
- 掲載費用
 - 無料（掲載にあたり、追加費用は発生いたしません）
- 動画の取り扱い
 - 原則、イベント開催時に配信した動画をそのまま掲載いたします（動画本編の編集等はいたしません）
 - 一部の動画では視聴者に分かりやすい動画になるよう、冒頭にダイジェストムービーや、編集部による解説動画等を挿入する場合がございます。（対応の有無および内容は当社に一任いただきます）
 - 掲載した動画は、基本的に期間制限なくTechLIVE上に掲載されますが、取り下げをご希望の場合は申請いただくことで掲載を終了することが可能です。
- 視聴者のリード情報について
 - 視聴者データ（リード情報）のご提供はございません。
 - リード情報の納品をご希望の場合は、別途商品をご用意しておりますので営業担当にお問い合わせください。

イベントで配信したセッション動画を二次展開し、さらなるリード獲得にご活用いただけます

本イベント
セッション登壇付きプラン

スポンサーセッションを通じて、当該テーマで情報収集中の読者に対し貴社メッセージを訴求いただけます。

▼スポンサーセッション配信画面イメージ



セッション動画活用
リード獲得

本イベントご講演動画1本＋貴社ご所有の関連コンテンツ1～2本を弊社メディア内に掲載し、閲覧者のリードを提供します。（マスク化して設置し、閲覧時に個人情報提供の承諾を取得）

▼コンテンツ紹介画面



▼コンテンツ閲覧画面
(動画の場合)



※詳細は[こちら](#)をご覧ください。

【例】

プラチナプラン		セッション動画活用リード獲得
プラン名		
リード提供数	200件想定 ※イベントによって変動します	100件保証
料金（税別・グロス価格）	¥2,700,000-	

※画像はイメージです。

| 貴社セッションmp4動画納品

閉幕3か月後まで

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

| セッション収録サポート

開催日1.5カ月前まで

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000～**

| リード情報×主催アンケート回答情報付与

開催日1週間前まで

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。
- 開催日1週間前までのお申込み必須。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000～**

| 納品リストへのABMデータ追加

開催日1週間前まで

- アイティメディアでのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

| リード カスタム納品

開催3営業日前まで

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。
- お申込みまでに納品条件の確定が必要です。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金はリード件数によって変動

| ブランディング施策

開催2か月前まで

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示。
- ショート動画の埋め込み。
- フローティングバナー情報掲載。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金 **¥500,000**

| アフターフォローセミナー

開催日1.5カ月前まで

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 **¥2,500,000**

| テレマーケティング

開催日3週間前まで

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3～4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません。ご協賛価格とは別に上記料金を頂戴します（すべて税別・グロス価格）

セッション動画活用リード獲得

閉幕2か月後まで

- 講演動画や資料をTechFactoryに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性＆件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvr>

建設業向け：¥1,300,000

製造業向け：¥1,100,000

料金 **¥900,000**

レポート記事配信（ターゲットへプッシュ型で配信）

記事配信希望日の6週間前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM 15,000通～

料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

掲載希望日の1.5か月前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- モノづくり・建築などの産業テクノロジー関心層が多く集まるメディア横断でタイアップ記事への誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvk>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 3,000PV保証

料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（製造・建設関連）

開催日1週間前まで

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvv>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

CM動画放映スポンサープラン

開催日3週間前まで

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

料金 **¥300,000**

パネルディスカッションパッケージ コンテンツ二次利用

開催日3週間前まで

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

※価格・割引率をご協賛イベントによって変動いたします。

料金 **¥3,000,000**

カスタムパーミッション掲載

開催3営業日前まで

- 貴社の規定に合わせたパーミッションを掲載
- 下記の3パターンでカスタムが可能
 1. チェックボックス設置（1個/社）
 2. パーミッションテキスト追加
 3. プライバシーポリシーURL併記（最大5本）
- 納品リストのカスタムは別途オプション
- 主催者が提示するパーミッション文言は変更不可

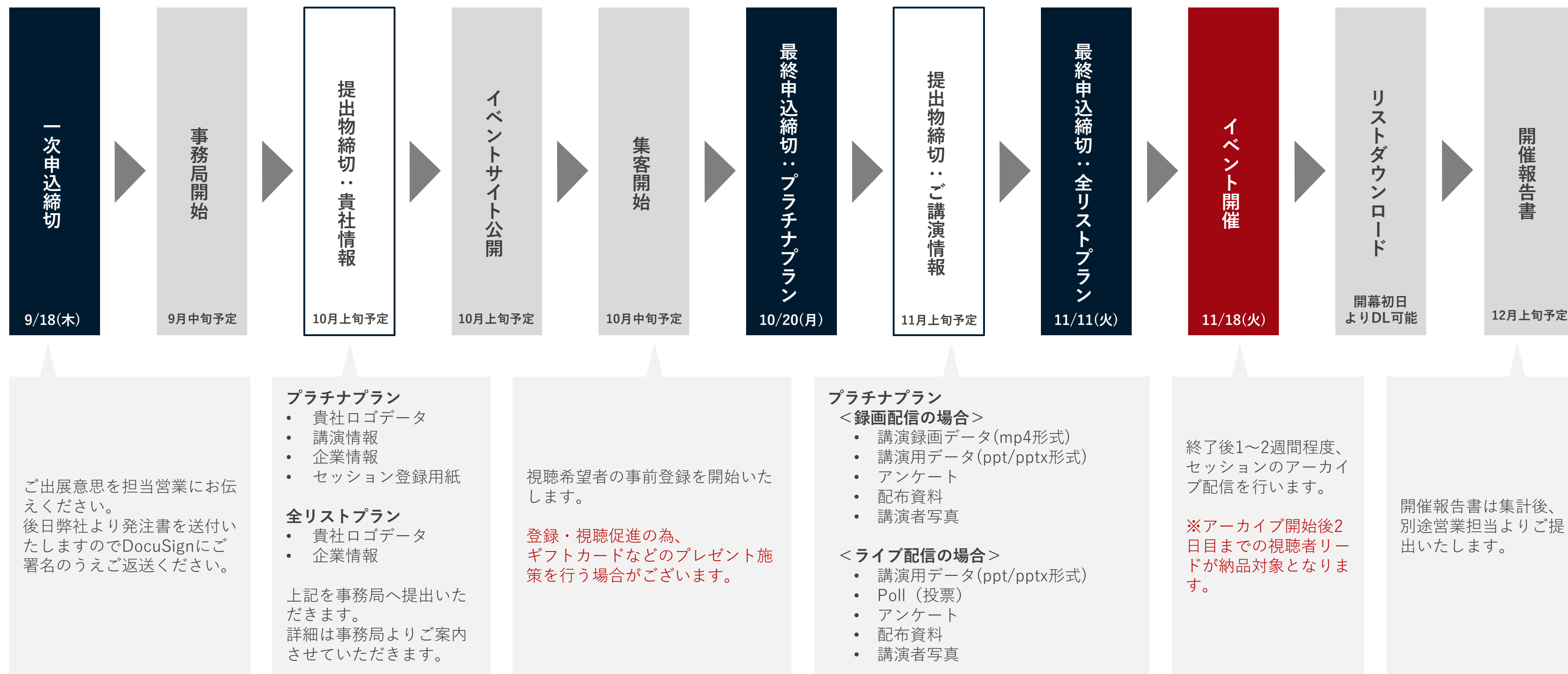
詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-06-02/2d2cgrk

料金 **¥50,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません。ご協賛価格とは別に上記料金を頂戴します（すべて税別・グロス価格）

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。



一次申込締切までに十分な協賛企業が集まらなかった場合、予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

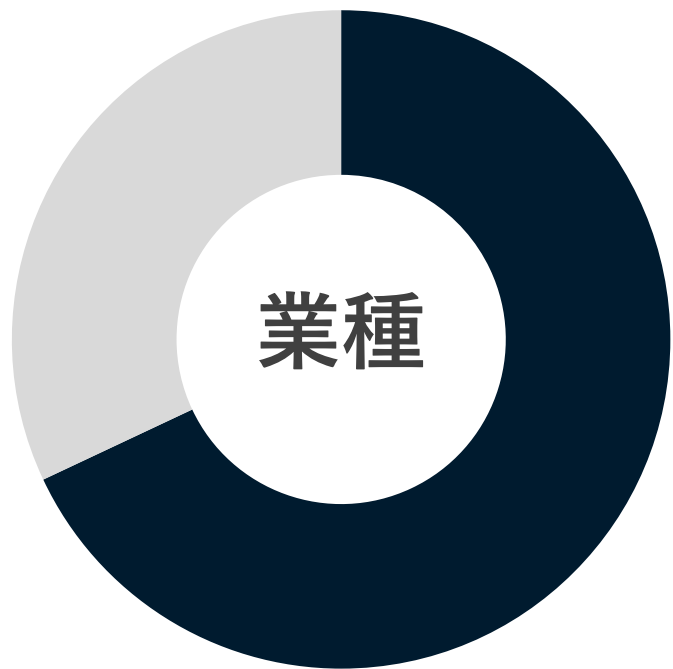
映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

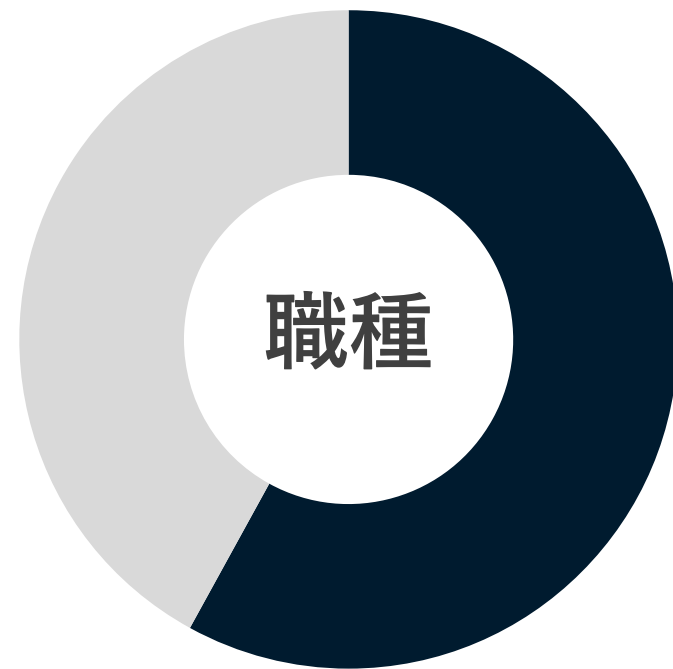
日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

■媒体名	MONOist
■媒体資料	https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-08-27/r9tr59
■URL	https://monoist.itmedia.co.jp
■PV/UB	約180万 PV/月 約60万 UB/月 ※2025年3月実績
■メルマガ配信数	モノづくり総合版 約23.4万通 / 日刊MONOist 約8.3万通



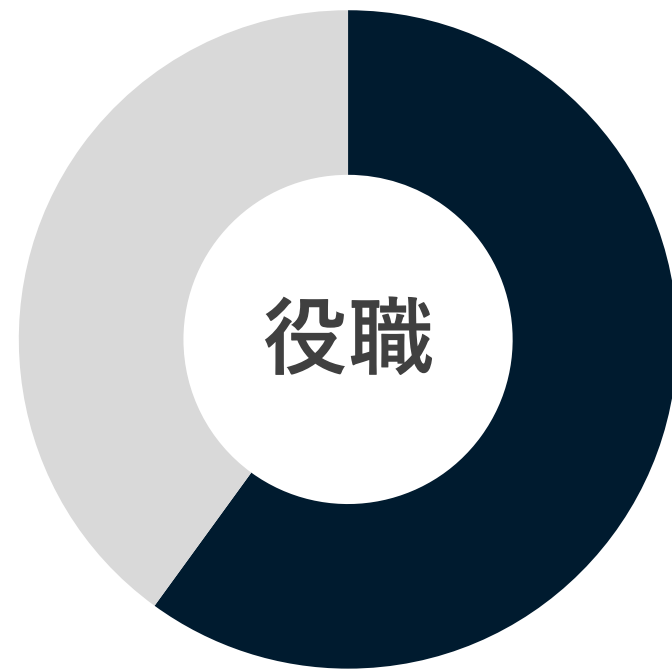
製造業 約**67**%

主な内訳：製造業67.2%,その他32.8%



モノづくり関連職 約**58**%

主な内訳：モノづくり関連職 58.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**61**%

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

※「MONOist読者調査2024」より 調査期間：2024/6/20～7/24 N=675

MONOist編集部は、常々サプライチェーンを取り巻く問題、情報について記事を取り上げ続けております



MONOist編集部では、パンデミックやインシデントが製造業へ与える課題、つきつけられた課題に対する取り組みの最新情報も発信しておりました。常に変化を見守ってきた編集部だからこそ、わかる情報を視聴者へ

掲載記事

コロナ禍で増減する需給にどう対応するか、コニカミノルタのサプライチェーン変革（前回セミナーレポート）
<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/2102/24/news008.html>

コロナショックが明らかにした「サプライチェーンリスクマネジメント」の重要性
<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/2004/06/news015.html>

パンデミックに耐えうるサプライチェーンのリスクマネジメントとは
<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/2004/16/news021.html>

新型コロナ対策にこそ、5G／IoT／AIが活用されるべき
<https://eetimes.jp/ee/articles/2003/18/news033.html>

新型コロナ影響が2カ月で拡大、在宅勤務やコミュニケーションに課題も
<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/2006/02/news050.html>



特設サイト
<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/subtop/features/covid19/index.html>



デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)